

グローバル・アクション通信 2019 Vo. 8

グローバル改革推進部



師走となり、朝夕めっきり寒くなりました。マスクを着用している人もチラホラ……。風邪をひいている人も多いようです。インフルエンザも心配な時期になりますので、注意してください。さて、今回は「第2回青少年ワークショップ球磨川河口：干潟・いきもの・ごみについて考えてみませんか？」や「寺小屋“おおむら”ボランティア」などを紹介します。

各種イベントに
参加の生徒数

1154 名

12月13日現在
ちびっこ妙見祭などに
参加してくれました！

第2回青少年ワークショップ (主催：次世代のためにがんばる会) 球磨川河口：干潟・いきもの・ごみについて考えてみませんか？

第1部 話題提供

「風景を規範とした若者によるふるさとづくり」田中尚人先生 (熊本大学熊本創生推進機構)

「ECO-DRR と八代干潟」山田勝雅先生 (熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター)

「マイクロプラスチックごみ問題」伊藤浩子さん (全国川ごみネットワーク事務局)

第2部 ワークショップ「私たちが創る未来の八代干潟の環境」

日 時：2019 年 12 月 22 日 (日) 13:00～16:00

場 所：やつしろハーモニーホール大会議室 A・B

参加費：無料 事前申し込みが必要【定員100名】参加希望者は、職員室 山村まで

寺小屋“おおむら”ボランティア募集 (主催：おおむら共生支援ネットワーク)

寺小屋“おおむら”とは八代市大村町在住の小中学生を対象とした学習会で、今年8月に本校生が企画した「子ども食堂」をきっかけに始まったものです。その学習支援と一緒にしてくれる高校生ボランティアを募集します。将来、教師を目指している人は是非、参加してみませんか？

日 時：2019 年 12 月 27 日 (金) 28 日 (土) 13:30～15:30 (1日でも OK)

場 所：八代市大村町公民館

対 象：高校生

参加希望者は、化学準備室 岩下先生まで

赤い羽根共同募金のお願い

共同募金は、戦後間もない昭和 22 (1947) 年に、市民が主体の民間運動として始まりました。社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「自分の町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。

本校でも下記の日程で募金活動が行われます。ご協力お願いします。

期 間：2019 年 12 月 16 日 (月)～18 日 (水) の 3 日間

場 所：売店前、各学年廊下

